

令和6年度 第1回 東成区民アンケート報告書



ご協力いただいた方
ありがとうございました！

令和6年10月実施
大阪市東成区役所

I アンケートの概要

①調査の目的

令和6年度の東成区運営方針で取り組んでいる事業について、区民の皆様からご意見をいただき、今後の東成区政運営の参考にさせていただくことを目的としてアンケートを実施しました。

②調査のテーマ

令和6年度第1回区民アンケートのテーマは次のとおりです。

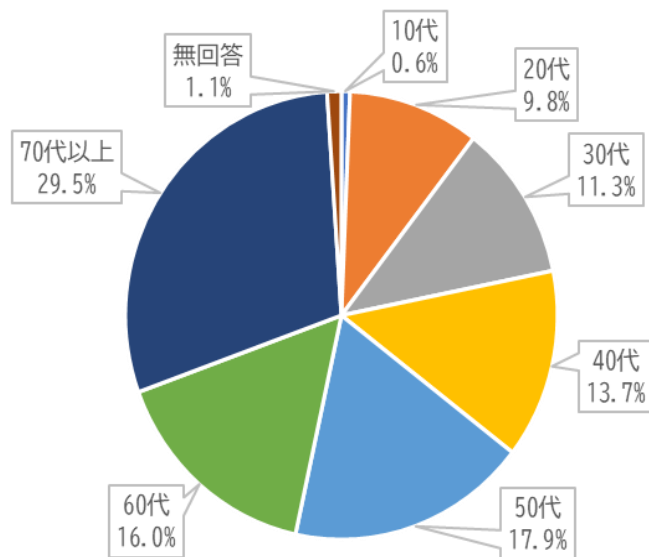
■まちづくり ■健康づくり ■在宅医療・在宅介護

③調査の実施状況

調 査 期 間 : 令和6年10月10日～10月25日
方 法 : 郵送と大阪市行政オンラインシステム
対 象 : 住民基本台帳から無作為抽出した区民1,300名
回 答 者 数 : 468名 (36.0%)

④回答者属性

年 齢 別	全体	468
	10代	3
	20代	46
	30代	53
	40代	64
	50代	84
	60代	75
	70代以上	138
	無回答	5



※アンケート結果については、小数点以下第3位を四捨五入しているため、構成比の合計が100%にならない場合があります。

※問1から問6までは、回答者属性にかかる質問です。

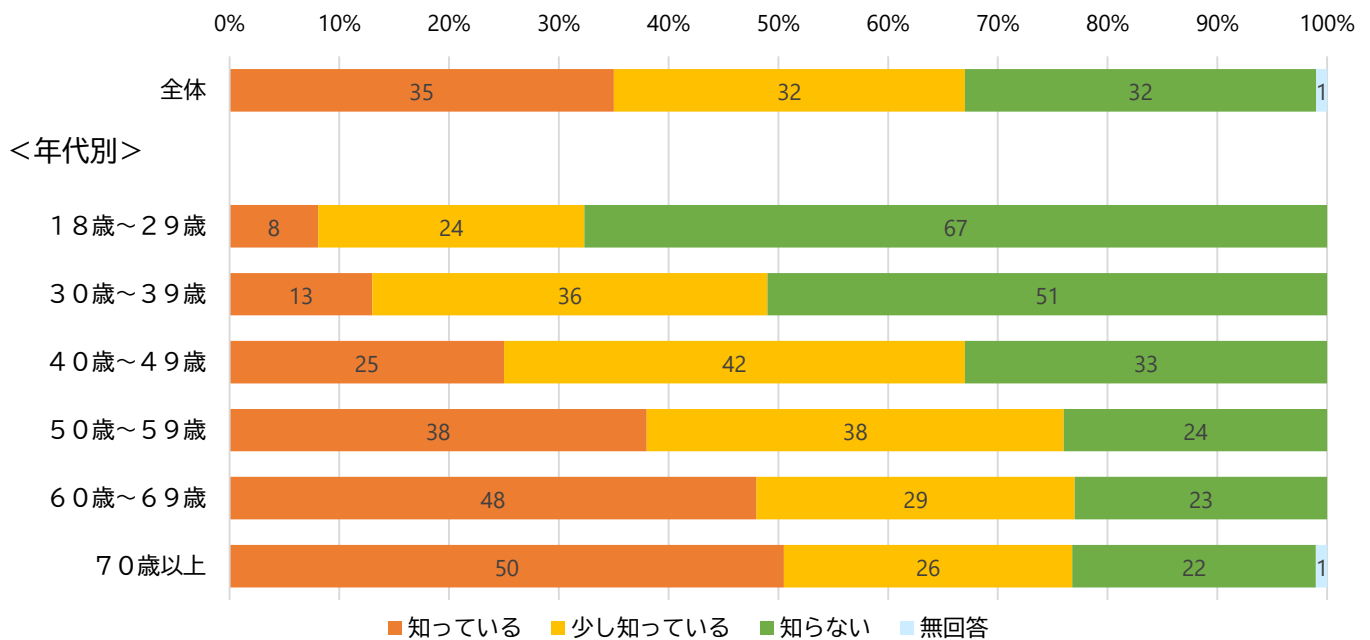
Ⅱ アンケート結果

◆◆◆◆【まちづくりについて】◆◆◆◆

東成区は、戦後の高度経済成長とともに製造業を中心としたモノづくりで発展してきました。
そして現在も、優れた技術を持った企業等が数多く存在します。

問7 あなたは、東成区に製造業を中心とした大小さまざまな企業がある「モノづくりのまち」であることを
知っていますか？

項目	回答数	比率(%)
1 知っている	165	35.3
2 少し知っている	148	31.6
3 知らない	149	31.8
無回答	6	1.3
回答者数	468	



● 7割弱の方が製造業を中心とした大小さまざまな企業があることを知っている

- ・ 東成区に製造業を中心とした大小さまざまな企業があることを「知っている」が35.3%、「少し知っている」が31.6%、合わせて66.9%となりました。
- ・ 年代別で見ると、50歳代以上で高く、30歳代以下では「知らない」が高く、50%を超えています。
- ・ 東成区には、製造業を中心とした大小さまざまな企業が数多く存在することを、区広報紙「ひがしなりだより」や ホームページ、体験型イベント等を通じて情報発信に努めます。

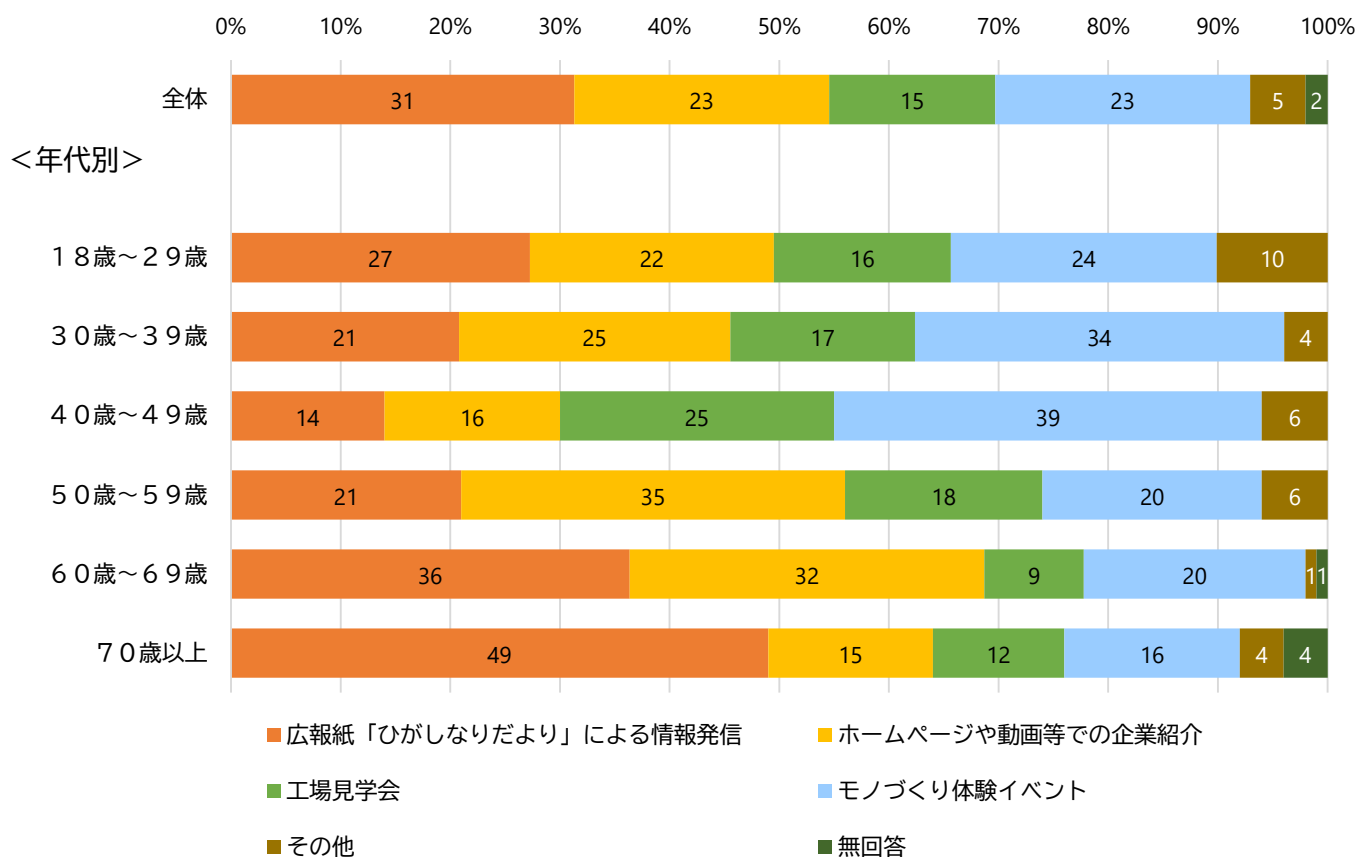
◆◆◆◆【まちづくりについて】◆◆◆◆

問8 今後、東成区が「モノづくりのまち」であることを知ってもらうためには、どのような点を重点的に取り組めば良いと思いますか？

項目	回答数	比率(%)
1 広報紙「ひがしなりだより」による情報発信	147	31.4
2 ホームページや動画等での企業紹介	108	23.1
3 工場見学会	71	15.2
4 モノづくり体験イベント	109	23.3
5 その他	22	4.7
無回答	11	2.4
回答者数	468	

●その他の主な意見

- ・ 小学校での授業の一環での工場見学
- ・ SNS等での情報発信
- ・ ポスターを貼る
- ・ 商店街等「モノづくりのまち」を宣伝するチラシや旗などをたてる



●広報紙「ひがしなりだより」や「ホームページや動画等での企業紹介」、「モノづくり体験イベント」による情報発信を重点的に取り組むべきと考えられている

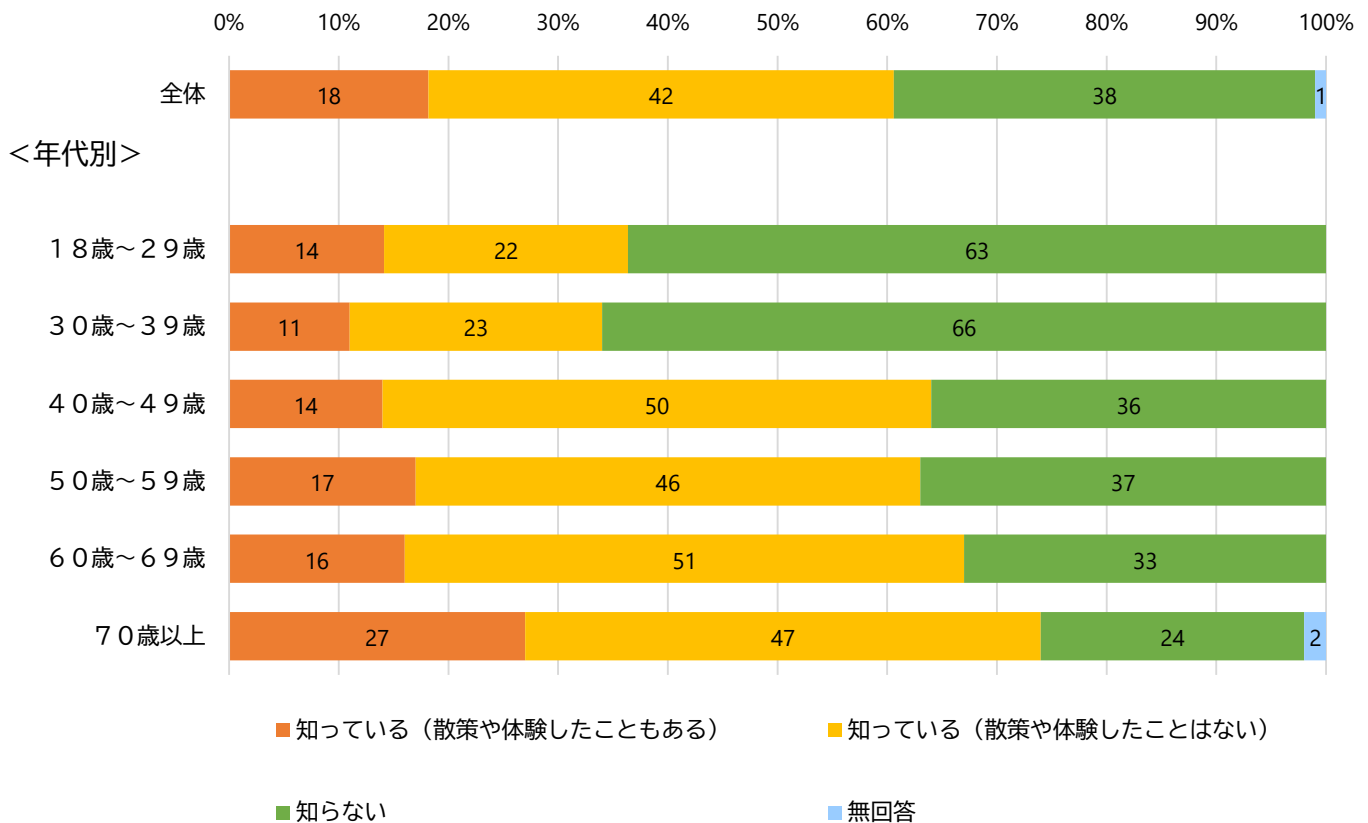
- ・ 「広報紙『ひがしなりだより』による情報発信」が31.4%で最も多く、「モノづくり体験イベント」が23.3%、「ホームページや動画等での企業紹介」が23.1%と続いています。
- ・ 年代別で見ると、70歳以上の世代が、広報紙「ひがしなりだより」による情報発信の割合が約50%と高く、年代が下がると、「モノづくり体験イベント」などの体験型イベントと回答する人が多くなっています。
- ・ 東成区が「モノづくりのまち」であることを知ってもらえるよう、区広報紙「ひがしなりだより」やホームページ、体験型イベント等を通じて情報発信に努めます。

◆◆◆◆【まちづくりについて】◆◆◆◆

東成区では地域資源を再発見・再確認し、区内外へ効果的に情報発信を行うことを目的に大阪市立大学（現大阪公立大学）と連携して地域資源の収集やコンテンツ作成を行い、「ひがしなりまち歩きアプリ」を2020（令和2）年7月にホームページに公開しています。
また、伝統工芸として大阪市指定文化財である「深江の菅細工」があります。

問9 東成区には区内のいたるところに古い歴史と文化を物語る文化財などが残されていることを知っていますか？

項目	回答数	比率(%)
1 知っている（散策や体験したこともある）	85	18.2
2 知っている（散策や体験したことはない）	198	42.3
3 知らない	178	38.0
無回答	7	1.5
回答者数	468	



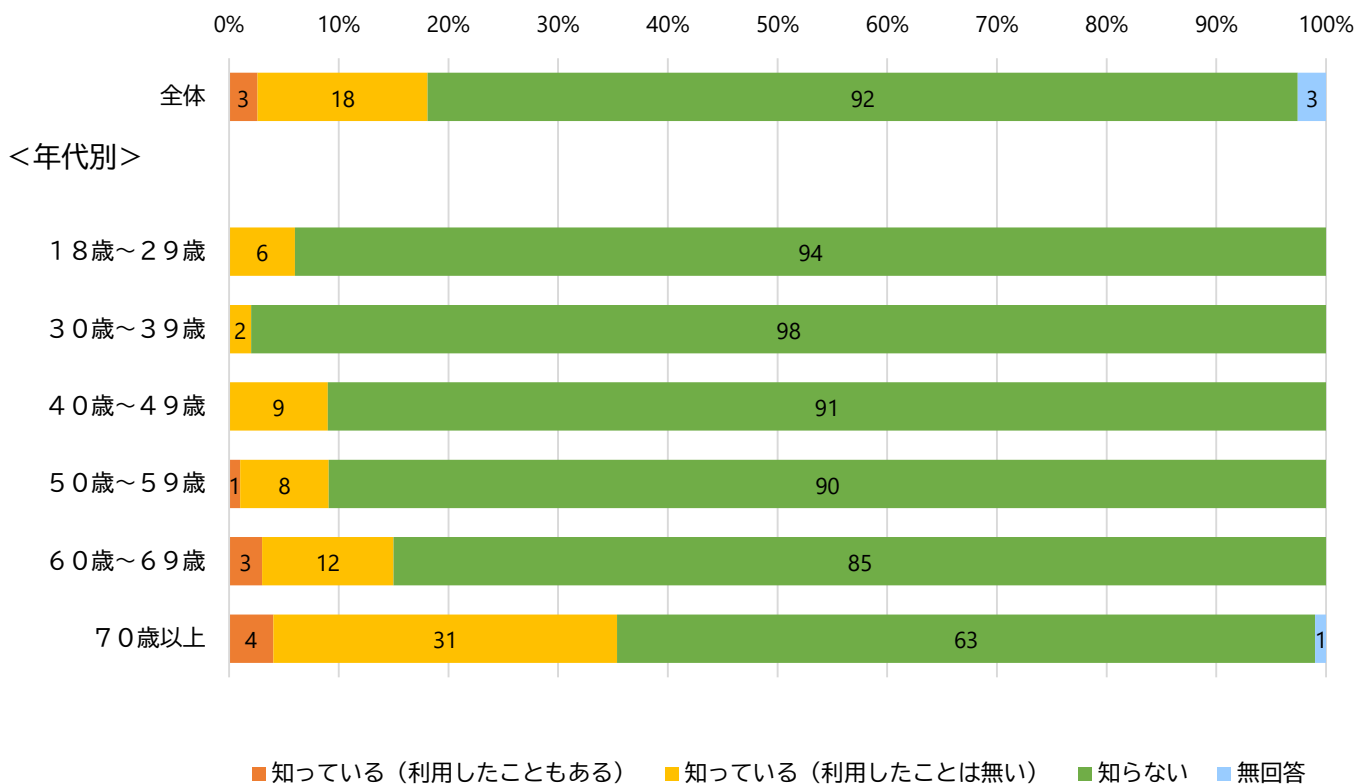
● 6割の人が区内に古い歴史と文化を物語る文化財等が残ることを知っている

- ・ 東成区内に古い歴史と文化を物語る文化財等が残ることを「知っており、散策や体験したこともある」が18.2%、「知っているが、散策や体験したことはない」が42.3%となりました。
- ・ 30代以下では、「知らない」が半数以上を占めており、若い世代への周知や取り組みが必要となっています。
- ・ 東成区には、古い歴史と文化を物語る文化財等が残されていることを、区広報紙「ひがしなりだより」やホームページ、体験型イベント等を通じて情報発信に努めます。

◆◆◆◆【まちづくりについて】◆◆◆◆

問10 「ひがしなりまち歩きアプリ」を知っていますか？

項目		回答数	比率(%)
1	知っている（利用したこともある）	9	1.9
2	知っている（利用したことは無い）	69	14.7
3	知らない	384	82.1
	無回答	6	1.3
回答者数		468	



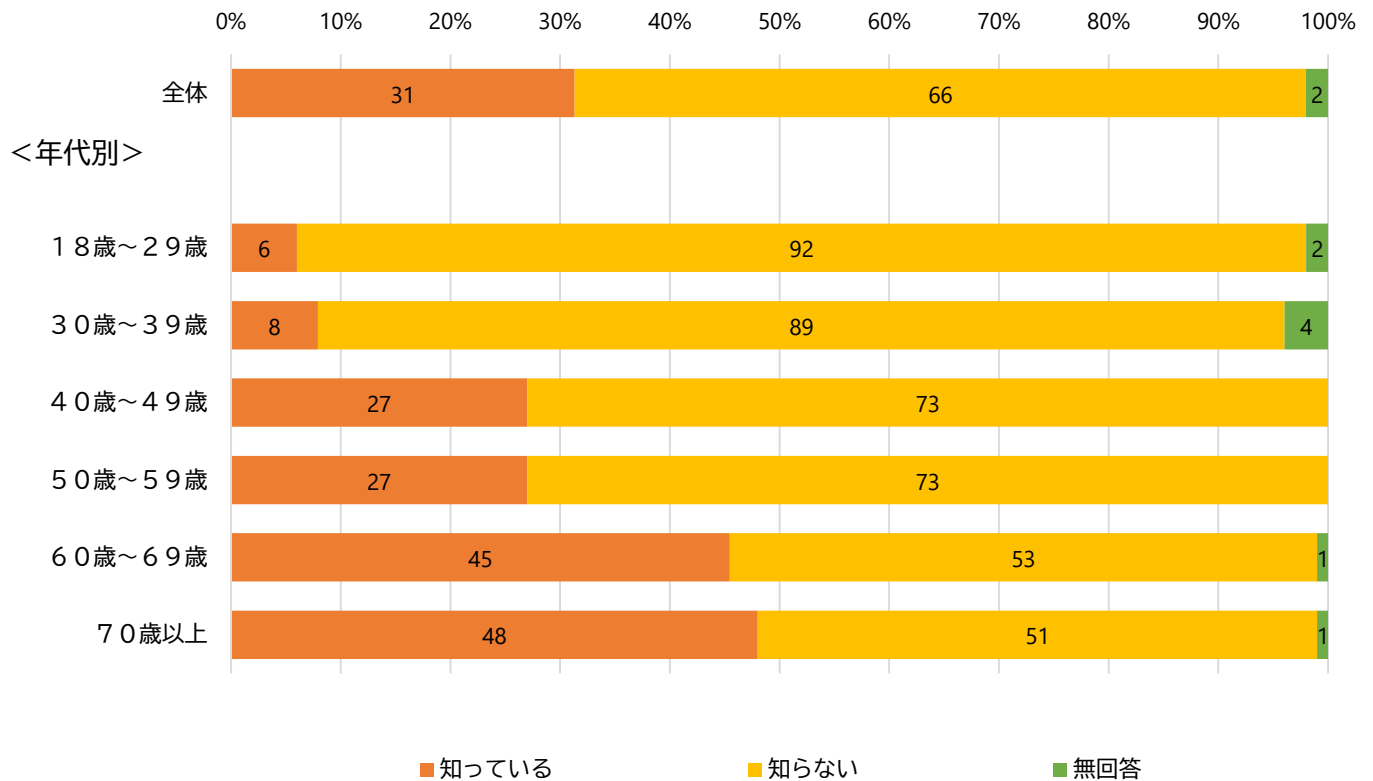
●「ひがしなりまち歩きアプリ」の認知は2割弱

- ・「『ひがしなりまち歩きアプリ』を知っており・利用したことがある」が1.9%、「知っているが、利用したことは無い」が14.7%で認知が進んでいない事が判明しました。
- ・「ひがしなりまち歩きアプリ」を活用したウォーキングイベント等の開催や区広報紙「ひがしなりだより」やホームページでの情報発信を通じ、認知の向上に努めます。

◆◆◆◆【まちづくりについて】◆◆◆◆

問11 あなたは、東成区には伝統工芸として「深江の菅細工」があることを知っていますか？

項目		回答数	比率(%)
1	知っている	147	31.4
2	知らない	311	66.5
	無回答	10	2.1
回答者数		468	



●3割の人が区内に伝統工芸「深江の菅細工」があることを知っている

- ・東成区内に伝統工芸「深江の菅細工」があること「知っている」が31.4%となりました。
- ・世代でみると、50代以下で「知らない」が7割以上を占めており、まだまだ周知や取り組みが必要となっています。
- ・東成区には、伝統工芸「深江の菅細工」があることを、区広報紙「ひがしなりだより」やホームページ、イベント等を通じて情報発信に努めます。

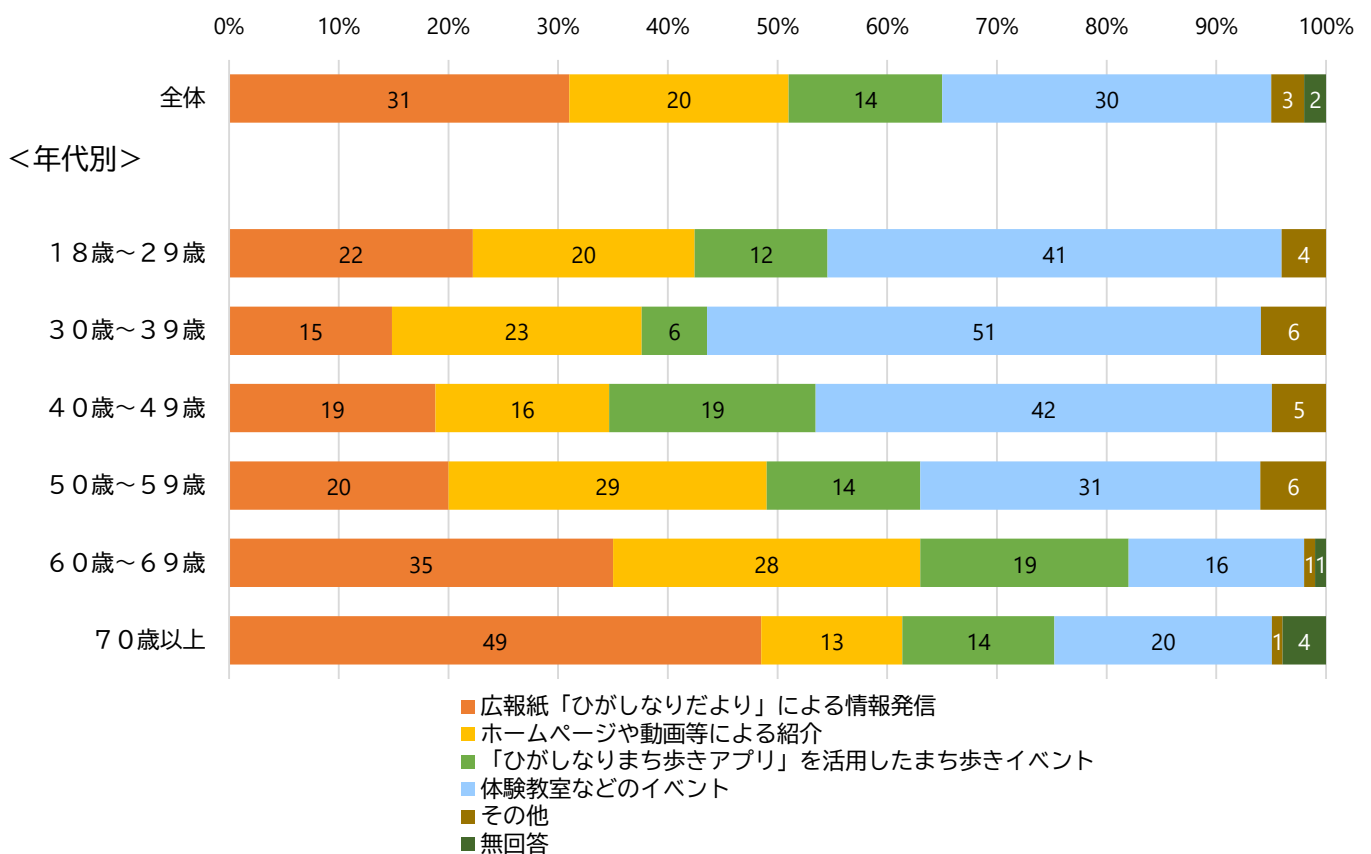
◆◆◆◆【まちづくりについて】◆◆◆◆

問12 今後、東成区の地域資源や伝統工芸について多くの人に知ってもらうには、どのような点を重点的に取り組めば良いと思いますか？

項目	回答数	比率(%)
1 広報紙「ひがしなりだより」による情報発信	143	30.6
2 ホームページや動画等による紹介	95	20.3
3 「ひがしなりまち歩きアプリ」を活用したまち歩きイベント	66	14.1
4 体験教室などのイベント	139	29.7
5 その他	15	3.2
無回答	10	2.1
回答者数	468	

●その他の主な意見

- ・ウォーキングイベント
- ・SNS等での情報発信
- ・電車、バス、駅での広告
- ・YouTubeで動画配信（制作現場等）
- ・区役所待ち時間に動画広報
- ・ティッシュやマスク等で啓発活動



●広報紙「ひがしなりだより」や「ホームページや動画等による紹介」、「体験教室などのイベント」による情報発信による情報発信を重点的に取り組むべきと考えられている

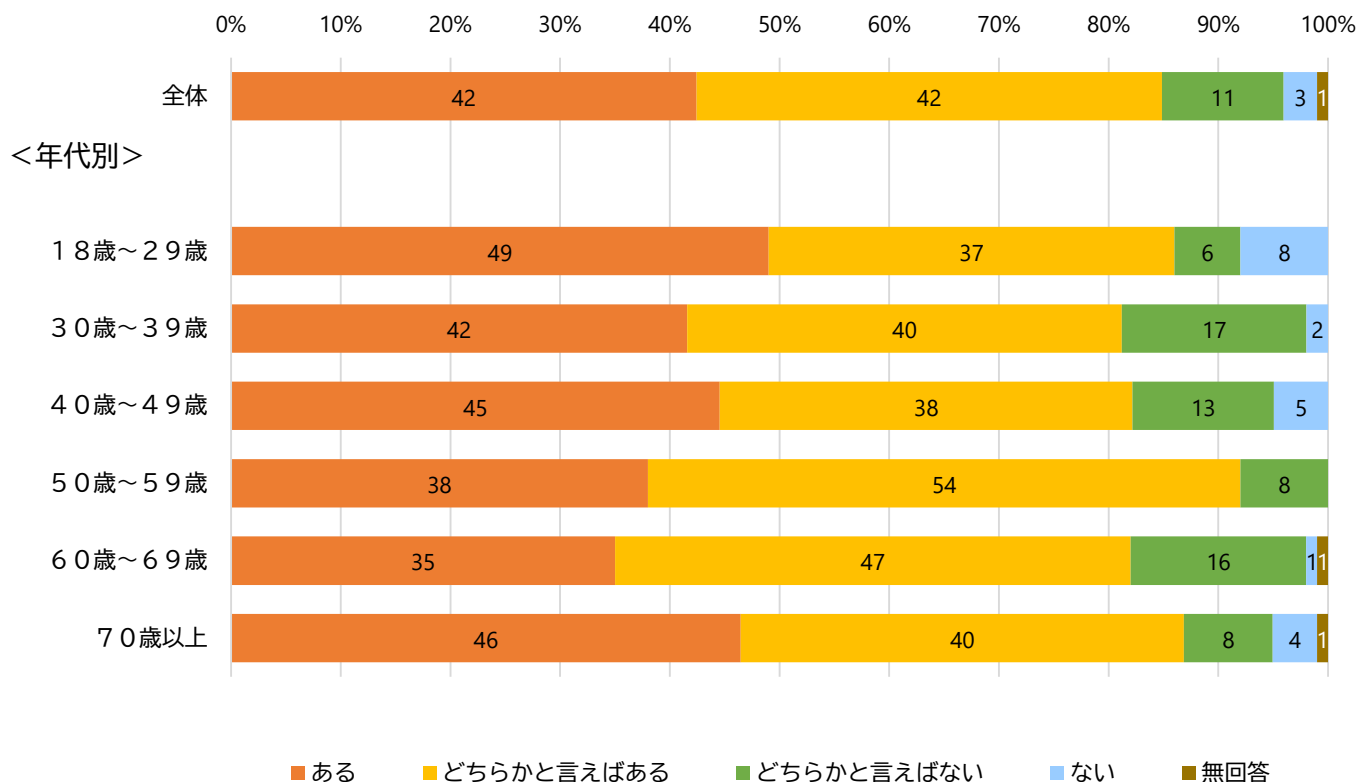
- ・「広報紙『ひがしなりだより』による情報発信」が30.6%で最も多く、「体験教室などのイベント」が29.7%、「ホームページや動画等による紹介」が20.3%と続いています。
- ・年代別で見ると、70歳代以上の世代は、広報紙「ひがしなりだより」による情報発信の割合が49%と高い傾向にあります。
- ・年代が下がると、「体験教室などの体験型イベント」による情報発信が最も高い傾向にあります。
- ・東成区には、古い歴史と文化を物語る文化財等の多くの「地域資源がある」ことを知ってもらえるよう、区広報紙「ひがしなりだより」やホームページや動画等による紹介、体験型イベント等を通じて情報発信に努めます。

◆◆◆◆【健康づくりについて】◆◆◆◆

東成区では、「健康寿命を延伸するため、区民が主体的、継続的に健康づくりに取り組める環境づくりを推進する」ことを目的に、健康づくり講座や健診事業を行っています。健康づくりには、①栄養・食生活 ②運動 ③休養・こころの健康づくりが大切といわれています。もう一方の健診事業では、特定健診等各種健診の受診率向上の取組を進めています。

問13 あなたは、健康づくりに興味がありますか？

項目	回答数	比率(%)
1 ある	197	42.1
2 どちらかと言えばある	198	42.3
3 どちらかと言えない	51	10.9
4 ない	15	3.2
無回答	7	1.5
回答者数	468	



●健康づくりに興味を持つ者の割合が84.4%

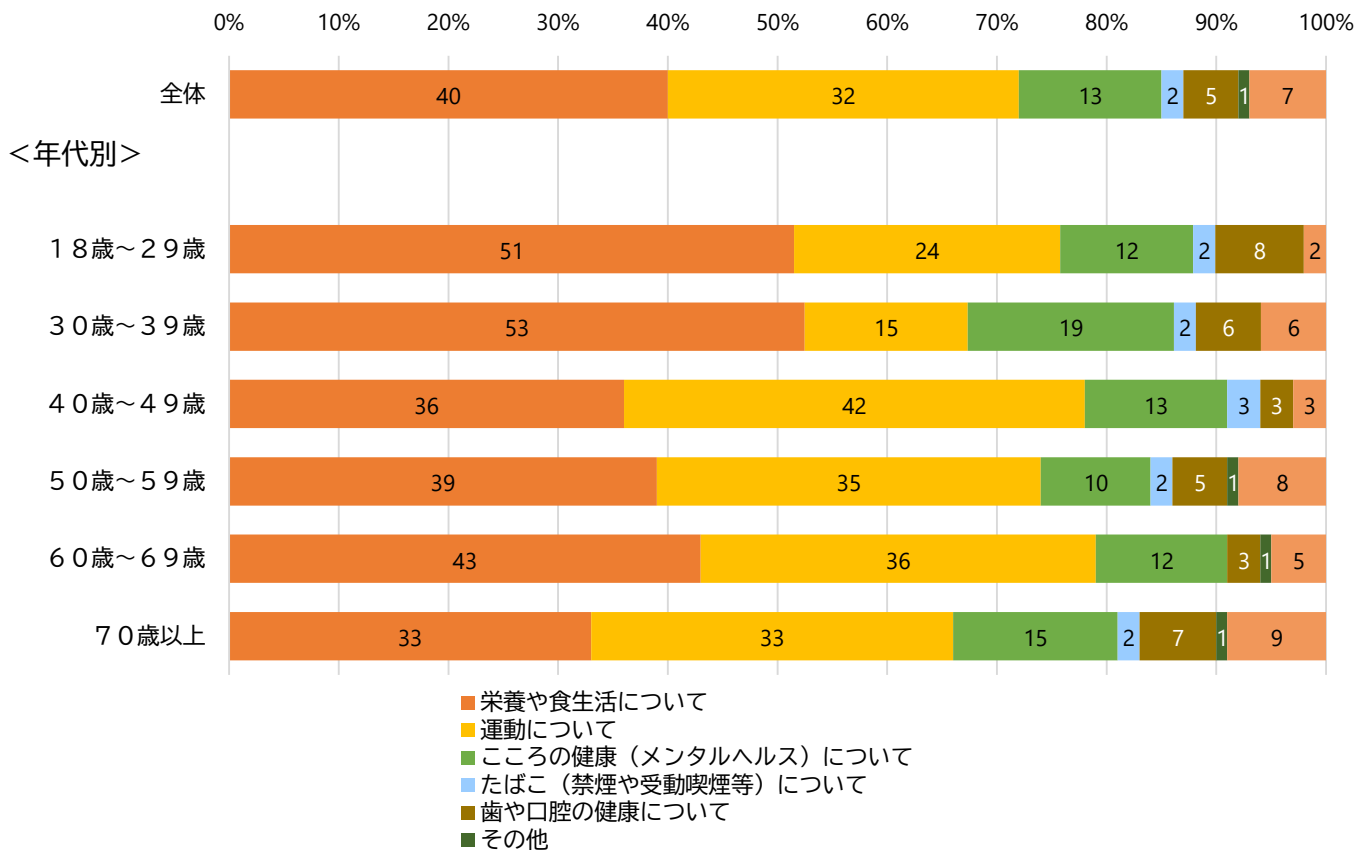
- ・各年代別では、20歳代以下で86%、30歳代で82%、40歳代で83%、50歳代で92%、60歳代で82%、70歳以上では86%の方が、健康づくりに興味を持っています。
- ・区民の健康づくりに対する関心は高いと考えられ、引き続き、区民が主体的、継続的に健康づくりに関心を持ち、生活習慣の改善や病気の予防、運動の実践等に取り組めるような啓発活動を実施します。

◆◆◆◆【健康づくりについて】◆◆◆◆

問14（問13で3や4の「健康づくりに興味がない」と回答された方もできるだけご協力ください）
「健康づくり」に関して興味のあるものを1つ選んでください。

項目	回答数	比率(%)
1 栄養や食生活について	186	39.7
2 運動について	149	31.8
3 こころの健康（メンタルヘルス）について	62	13.2
4 たばこ（禁煙や受動喫煙等）について	9	1.9
5 歯や口腔の健康について	24	5.1
6 その他	4	0.9
無回答	34	7.3
回答者数	468	

●その他の主な意見
・睡眠の重要性



●「健康づくり」に関して興味のある事柄は、「栄養や食生活について」と「運動について」の割合が高い

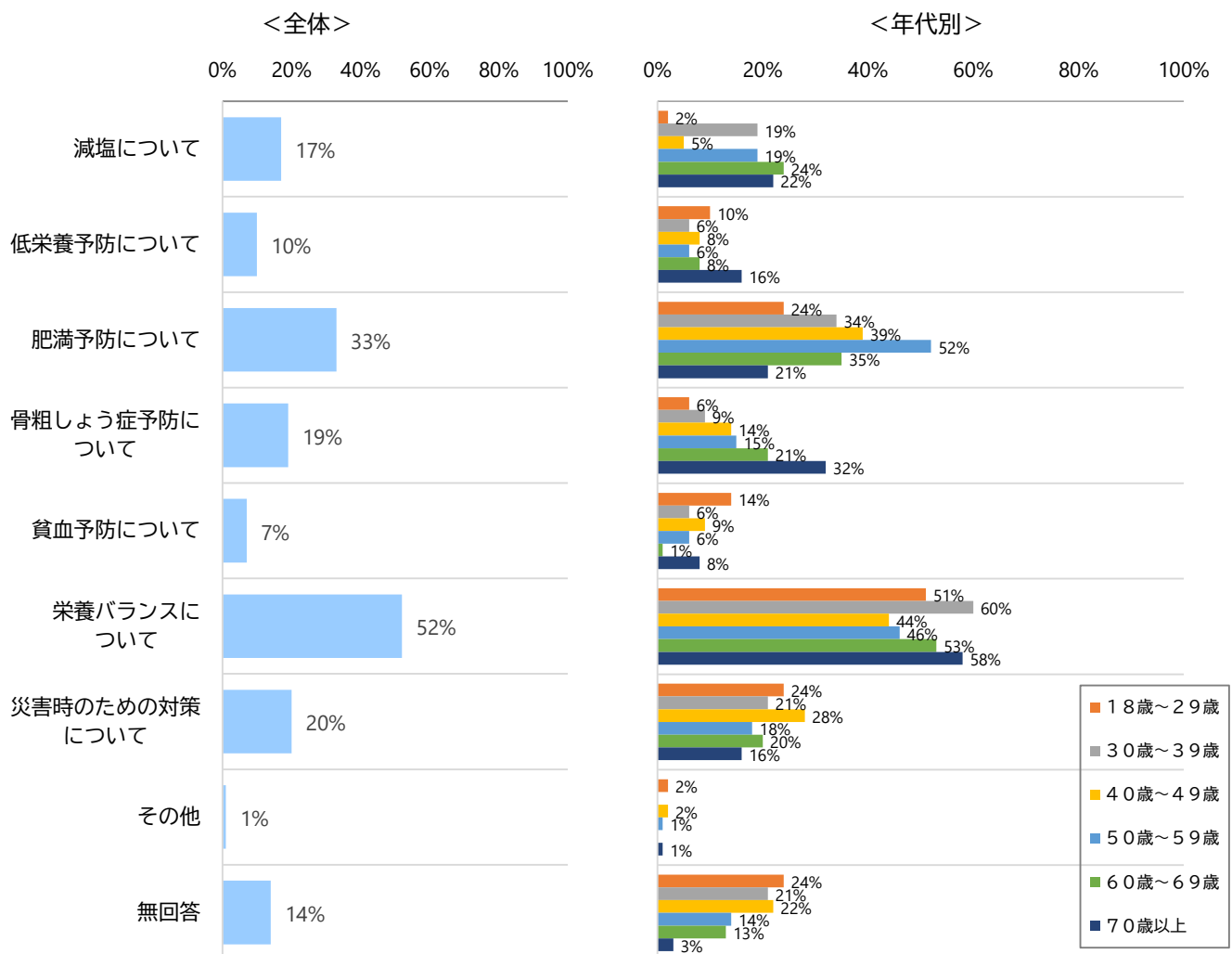
- ・年代別でも「栄養や食生活について」と「運動について」と回答した方の割合が高く、関心の高さがわかりました。
- ・地域での健康講座や区広報紙「ひがしなりだより」やホームページ等を通して、情報発信に取り組んでいます。

◆◆◆◆【健康づくりについて】◆◆◆◆

問15 「栄養」に関して、どのような情報が知りたいと思いますか。【2つ以内で複数回答可】

項目	回答数	比率(%)
1 減塩について	79	16.9
2 低栄養予防について	46	9.8
3 肥満予防について	154	32.9
4 骨粗しょう症予防について	90	19.2
5 貧血予防について	33	7.1
6 栄養バランスについて	244	52.1
7 災害時のための対策について	93	19.9
8 その他	4	0.9
無回答	67	14.3
回答者数	468	

- その他の主な意見
- ・バランスが良いレシピ
 - ・食品添加物



●「栄養」に関して知りたい情報は、「栄養バランスについて」の割合が52.1%と最も高い

- ・各年代別でも「栄養バランスについて」と回答した方の割合が最も高く、「肥満予防について」も各年代でやや高い傾向にありました。
- ・地域での健康講座や区広報紙「ひがしなりだより」やホームページ等を通して、栄養バランスにかかわる「食」の情報について情報提供に取り組んでいきます。

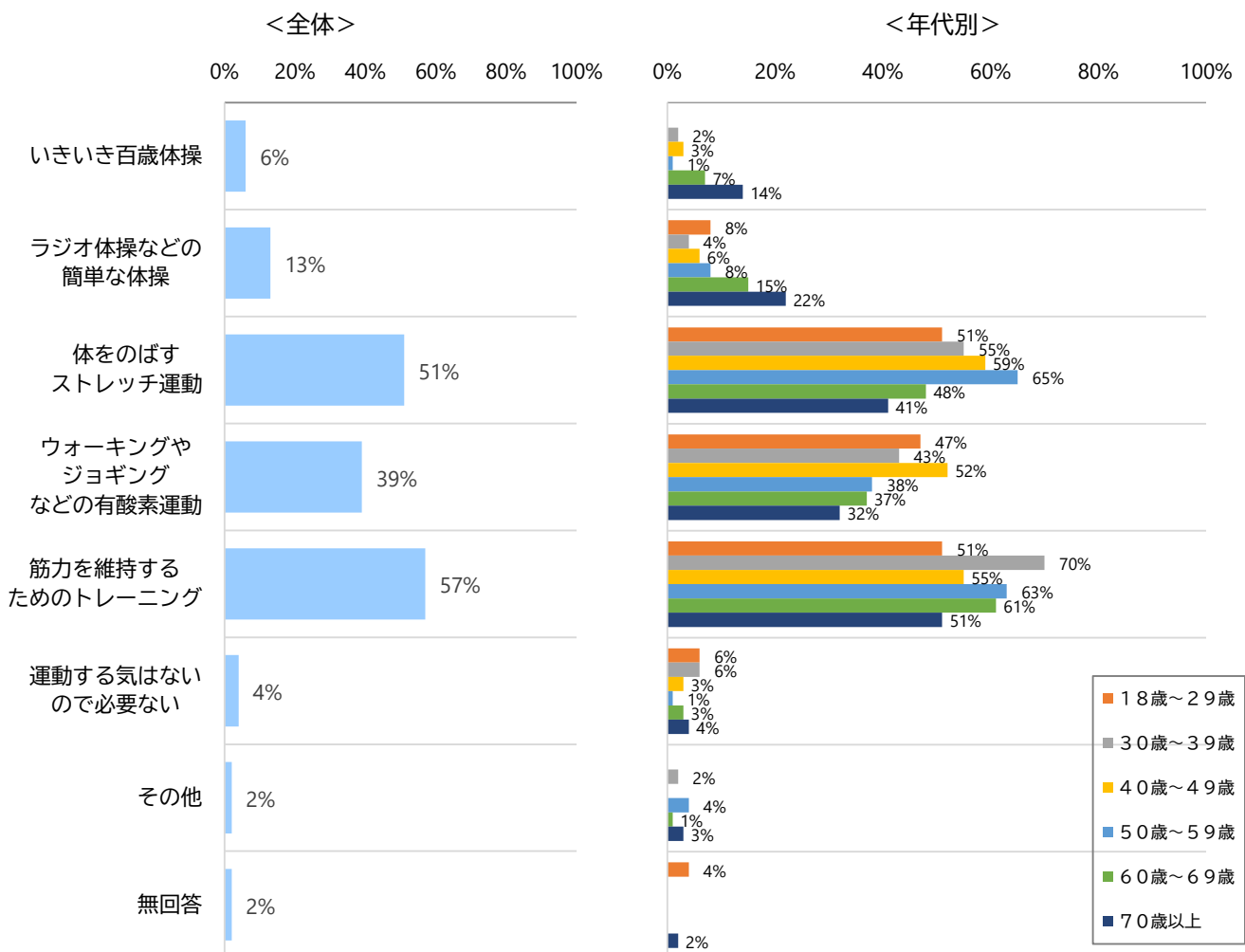
◆◆◆◆【健康づくりについて】◆◆◆◆

問16 「運動」に関して、どのような情報が知りたいと思いますか。【2つ以内で複数回答可】

項目	回答数	比率(%)
1 いきいき百歳体操	28	6.0
2 ラジオ体操などの簡単な体操	60	12.8
3 体をのばすストレッチ運動	240	51.3
4 ウォーキングやジョギングなどの有酸素運動	183	39.1
5 筋力を維持するためのトレーニング	267	57.1
6 運動する気はないので必要ない	17	3.6
7 その他	9	1.9
無回答	11	2.4
回答者数	468	

●その他の主な意見

- ・雨の日でも歩ける散策マップ
- ・子供と一緒に遊びながらできる運動
- ・ヨガ・太極拳など
- ・ながら体操や少しのすき間で出来る姿勢など
- ・身体に痛みがあってもできるものや痛みが予防できるもの



●「運動」に関して知りたい情報は「筋力を維持するためのトレーニング」が57.1%、「体をのばすストレッチ運動」が51.3%、「ウォーキングやジョギングなどの有酸素運動」が39.1%

- ・全世代で「体をのばすストレッチ運動」、「筋力を維持するためのトレーニング」の割合が高い一方、全年代で「いきいき百歳体操」と回答した割合が最も低い傾向にあります。
- ・多くの人は運動の情報に関心を持っており、「運動する気はないので必要ない」が3.6%、「無回答」が2.4%と回答した運動の情報への関心がない方は6.0%にとどまりました。
- ・引き続き、いきいき百歳体操の普及啓発を行いながら、家庭でも取り組める筋力を維持するための運動、体をのばすストレッチ運動、ウォーキングやジョギングなどの有酸素運動など壮年期、高齢期など各年齢層に応じた情報の提供を、地域での健康講座等を活用して取り組んでいきます。

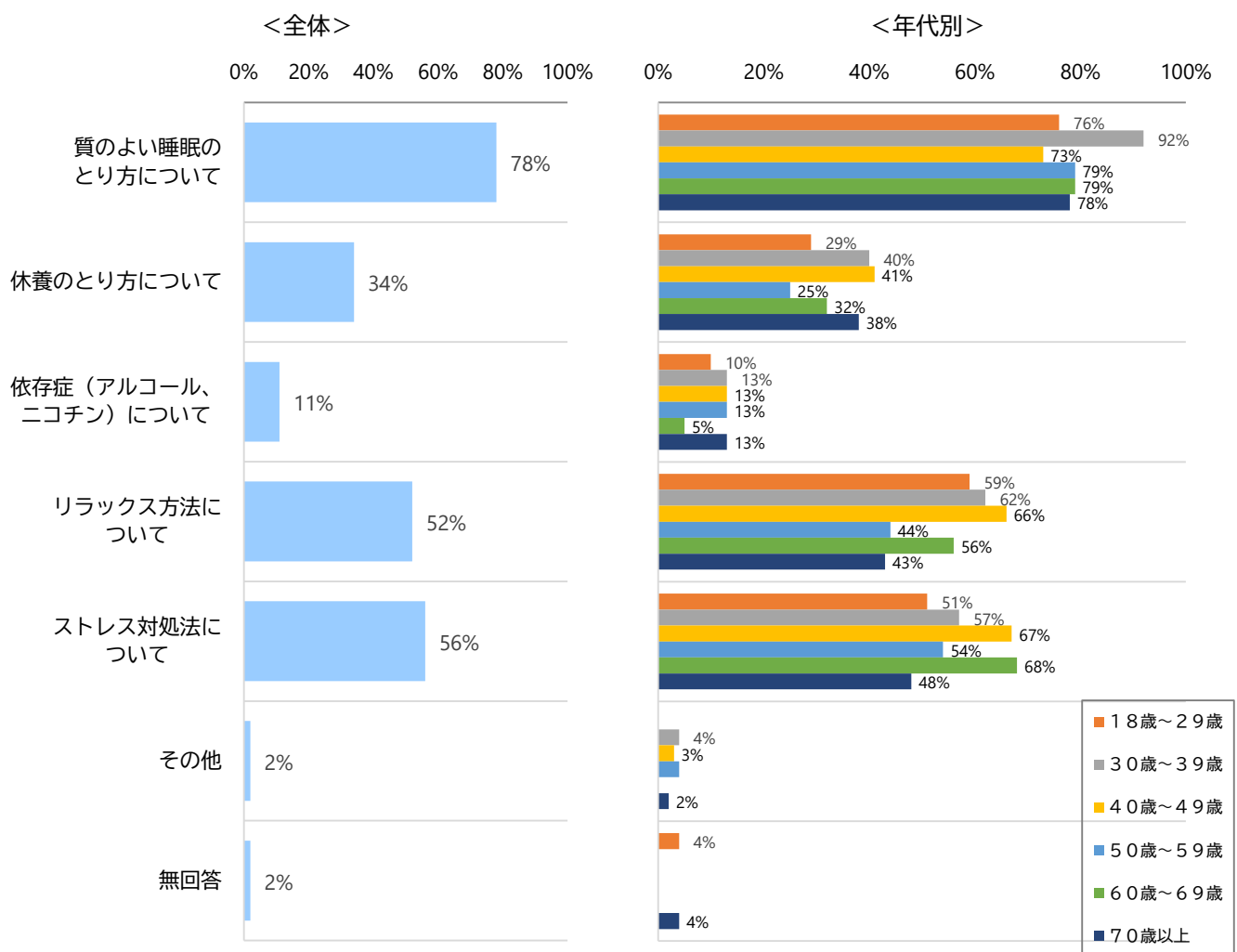
◆◆◆◆【健康づくりについて】◆◆◆◆

問17 こころの健康（メンタルヘルス）に関してどのようなことを知りたいですか？【複数回答可】

項目	回答数	比率(%)
1 質のよい睡眠のとり方について	366	78.2
2 休養のとり方について	158	33.8
3 依存症（アルコール、ニコチン）について	53	11.3
4 リラックス方法について	243	51.9
5 ストレス対処法について	261	55.8
6 その他	10	2.1
無回答	11	2.4
回答者数	468	

●その他の主な意見

- ・相談機関の情報
- ・心を健康に保つ考え方やあり方
- ・周りの人との関わり方について
- ・職場での過ごし方について
- ・自分を取り囲む環境について
- ・アンダーコントロールについて
- ・糖質依存について



●「こころの健康（メンタルヘルス）」に関して知りたい情報は「質のよい睡眠のとり方について」が78.2%、「ストレス対処法について」が55.8%、「リラックス方法について」が51.9%

- ・全世代で「質のよい睡眠のとり方について」の割合が最も高い傾向にあります。
- ・引き続き、区民の皆さまが知りたい情報について、情報発信に取り組んでいきます。

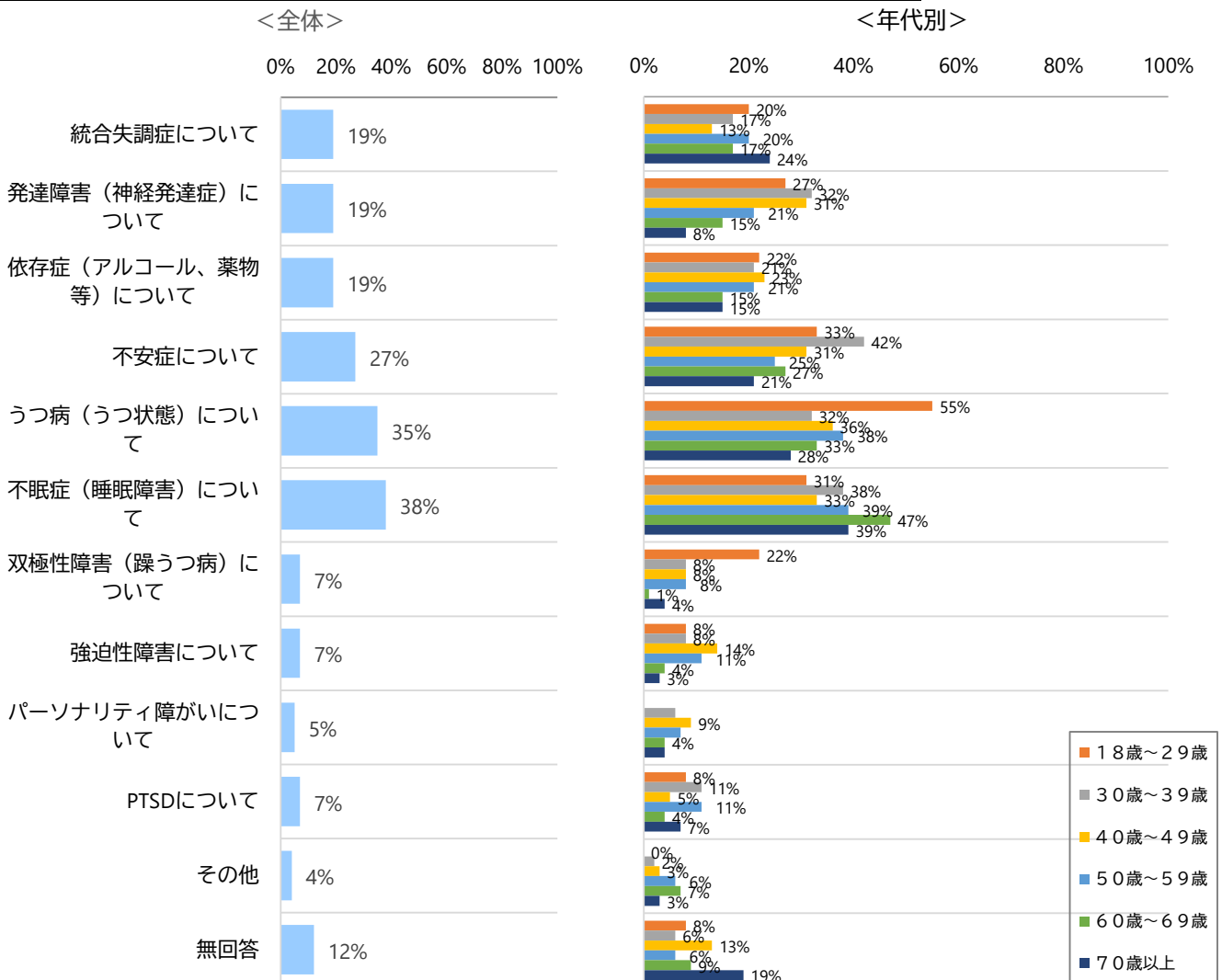
◆◆◆◆◆【在宅医療・在宅介護について】◆◆◆◆◆

問18 「こころの病気」に関して、どのような情報を知りたいですか？【4つ以内で複数回答可】

項目	回答数	比率(%)
1 統合失調症について	90	19.2
2 発達障害（神経発達症）について	90	19.2
3 依存症（アルコール、薬物（違法薬物・市販薬・処方薬）、ギャンブル等、ゲーム・インターネット等）について	87	18.6
4 不安症について	128	27.4
5 うつ病（うつ状態）について	162	34.6
6 不眠症（睡眠障害）について	179	38.2
7 双極性障害（躁うつ病）について	33	7.1
8 強迫性障害について	33	7.1
9 パーソナリティ障がいについて	24	5.1
10 PTSDについて	34	7.3
11 その他	17	3.6
無回答	57	12.2
回答者数	468	

●その他の主な意見

- ・予防法や、もし患った時のためにクリニック一覧
- ・家族が発症した場合の対応や本人との関わり方



●「こころの病気」に関して知りたい情報は「不眠症（睡眠障害）について」が38.2%、「うつ病（うつ状態）について」が34.6%、「不安症について」が27.4%

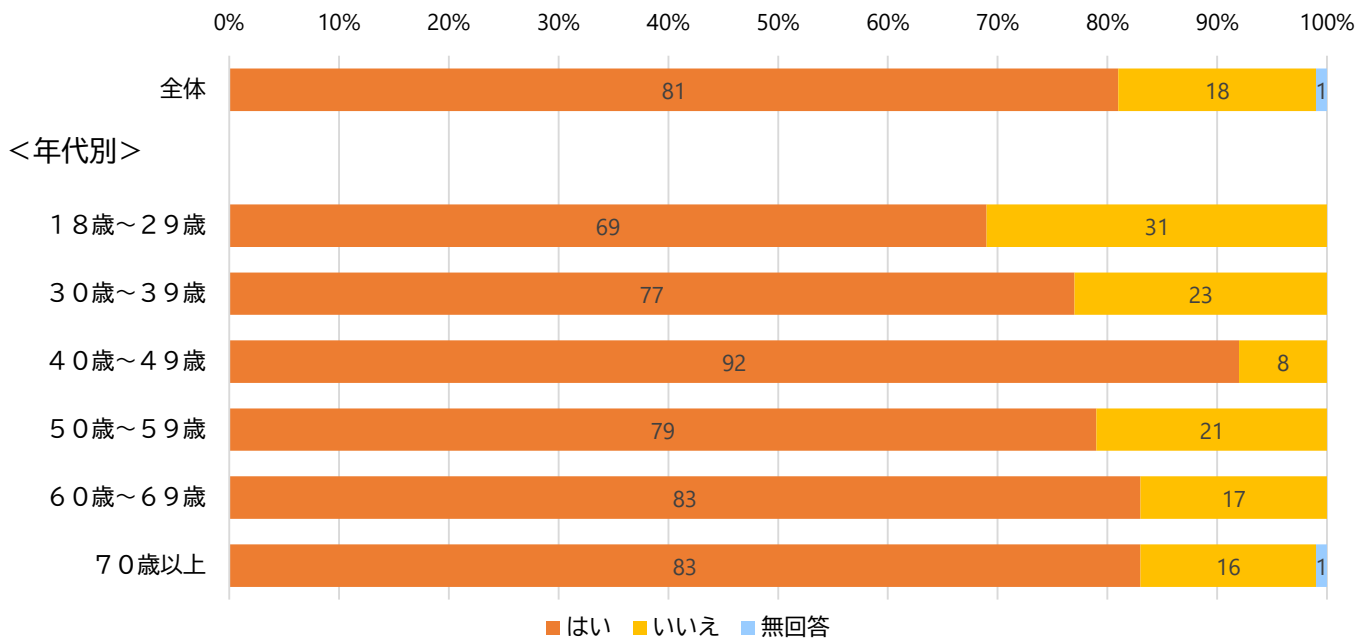
- ・「こころの病気」に関しては、複数の項目に関心がある傾向にあります。
- ・引き続き、区民の皆さまが知りたい情報について、情報発信に取り組んでいきます。

◆◆◆◆【健康づくりについて】◆◆◆◆

「健診」は、からだの変化に早く気付くことができ、とても大切です。ほとんどの病気は自覚症状がないままに進行しています。健診は、ご自分の健康状態を知ることができるうえ、深刻な病気を未然に防ぐことができ効果的です。

問19 あなたは定期的に健診を受けていますか？

項目		回答数	比率(%)
1	はい	377	80.6
2	いいえ	85	18.2
	無回答	6	1.3
回答者数		468	



●定期的に健診をうけている区民の割合は80.6%

- ・各年代別では、20歳代以下で69%、30歳代で77%、40歳代で92%、50歳代で79%、60歳代で83%、70歳以上では83%が「はい」と回答しており、健診を受けている方が多い結果となりました。
- ・一定割合、未受診の方もおられるため、引き続き未受診者の方への有効なアプローチを検討していく必要があります。

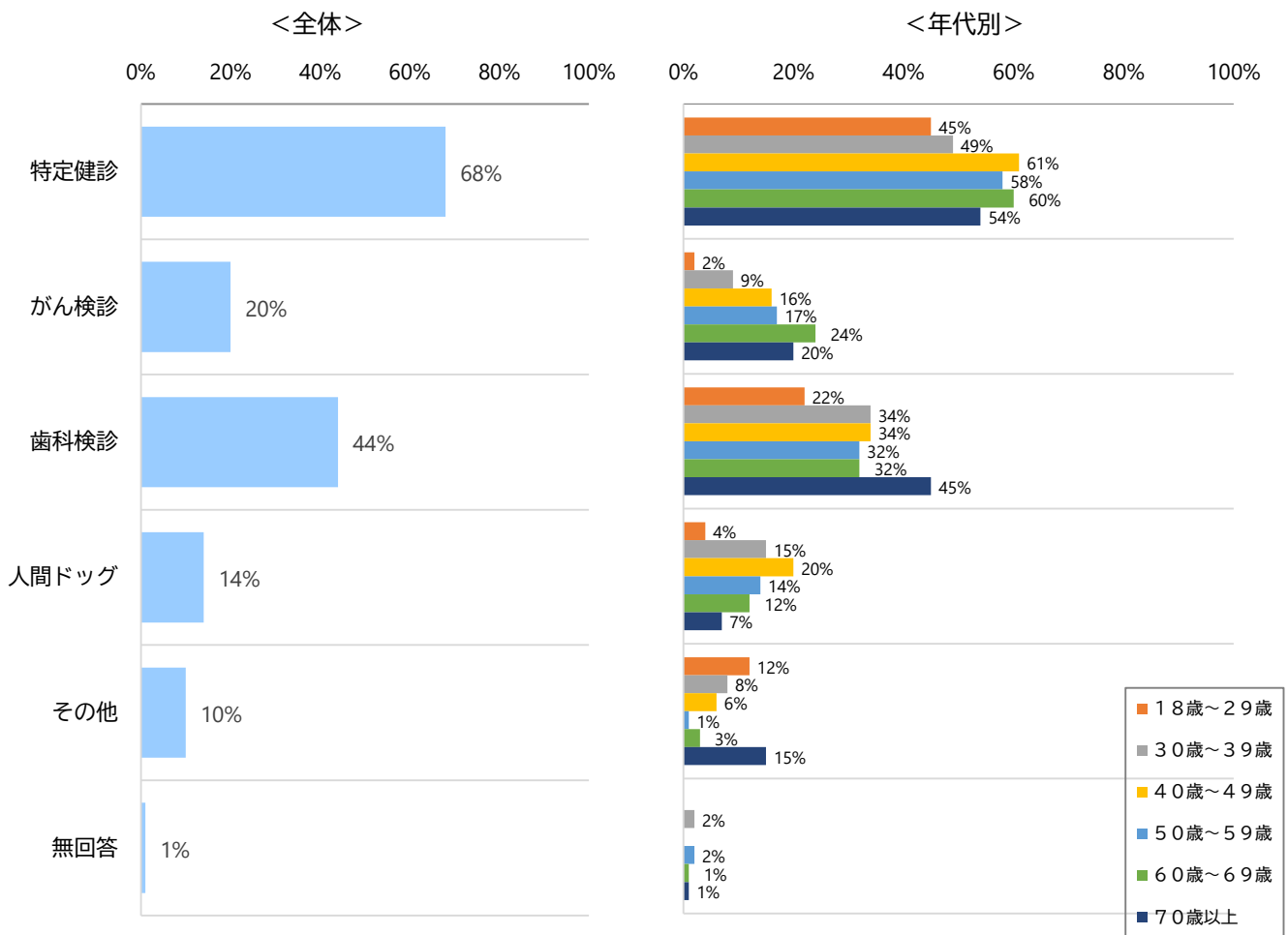
◆◆◆◆【健康づくりについて】◆◆◆◆

問20 「あなたは定期的に健診を受けていますか？」がはいの場合→どんな健診を受けていますか？

項目	回答数	比率(%)
1 特定健診	256	67.9
2 がん検診	76	20.2
3 歯科検診	164	43.5
4 人間ドッグ	53	14.1
5 その他	38	10.1
無回答	5	1.3
回答者数	377	

●その他の主な意見

- ・かかりつけ医
- ・会社の健康診断



●定期的に検診を受けている方のうち、特定健診を受けている区民の割合が67.9%と圧倒的に多い

- ・各年代別でも特定健診を受けている割合が最も多い傾向にあります。
- ・各年代別では、人間ドッグを受けている割合が少ない傾向があります。
- ・区民の健康づくりの第一歩としてさらに各種健診の受診者が増えるよう、保健福祉センターのみならず身近な「かかりつけ医」での情報発信に取り組みます。

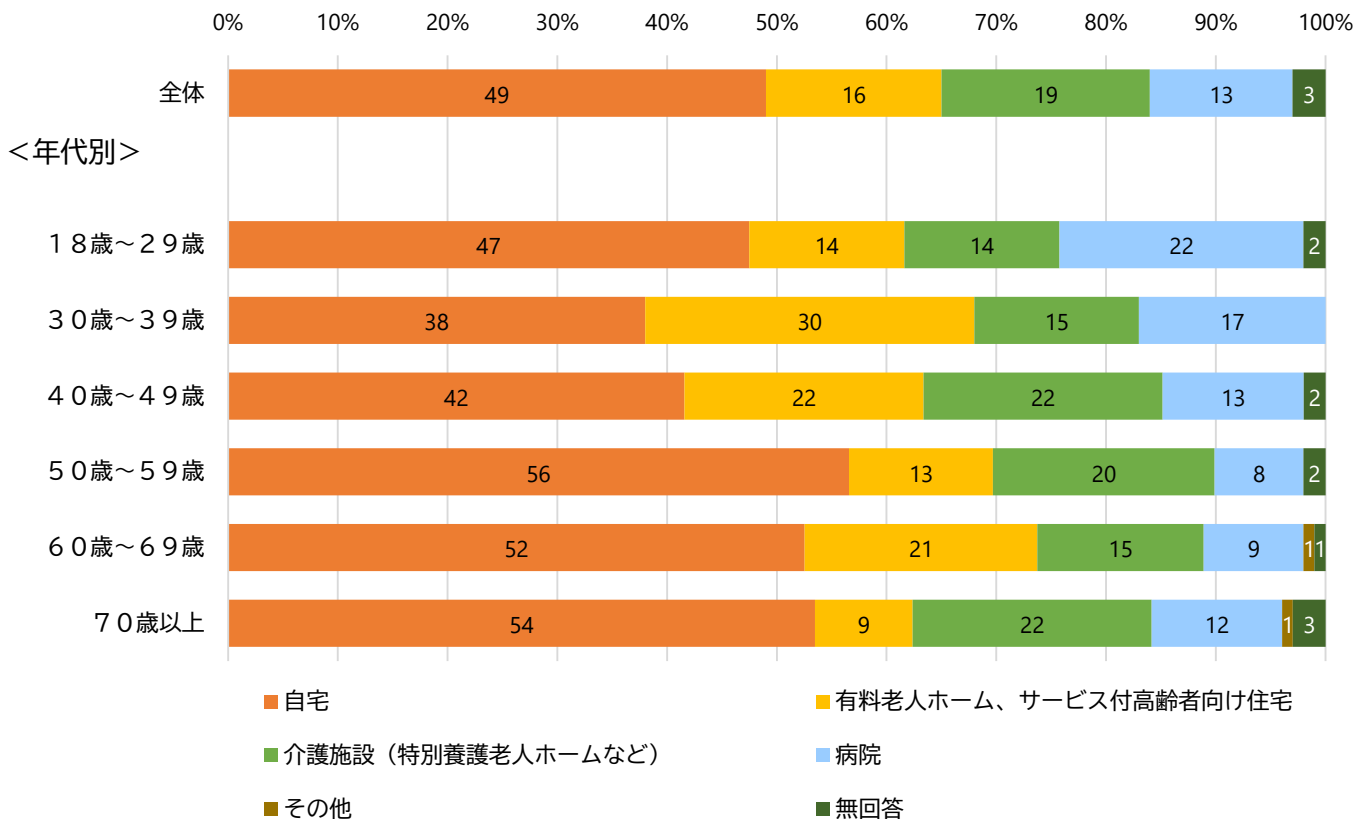
◆◆◆◆【在宅医療・在宅介護について】◆◆◆◆

もし皆さんがけがや病気になった場合、ご自身がどんな医療やケアを受けたいか、誰かと話し合ったことはあるでしょうか。東成区では、医療と介護の両方を必要とする方々が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けていくことができるよう、医療関係者が訪問して治療等を行う在宅医療と介護の一体的な提供を充実させるため、各関係機関と共に取組みを進めています。

問21 もしも、あなたが医療と介護が同時に必要な状態（入院の必要はないが、通院するのは困難な状況）になった場合、どこで過ごしたいですか？

項目	回答数	比率(%)
1 自宅	230	49.1
2 有料老人ホーム、サービス付高齢者向け住宅	77	16.5
3 介護施設（特別養護老人ホームなど）	87	18.6
4 病院	59	12.6
5 その他	2	0.4
無回答	13	2.8
回答者数	468	

- その他の主な意見
- ・その時になってみなければわからない
 - ・けがや病気の程度にもよる



●自宅で過ごしたい方が半数を占める

- ・「自宅」が49.1%と最も多く、「介護施設（特別養護老人ホームなど）」が18.6%、「有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅」が16.5%との割合で続いています。
- ・医療と介護が同時に必要となった場合、いずれの年代も自宅で過ごしたいと考えている方が最も多いという結果になっています。ご本人が望む場所で自分らしく過ごすことができるよう、引き続き医療・介護関係機関との体制整備に向けた連携を図るとともに、事業や啓発活動を通して在宅医療・在宅介護についての情報発信に努めていきます。

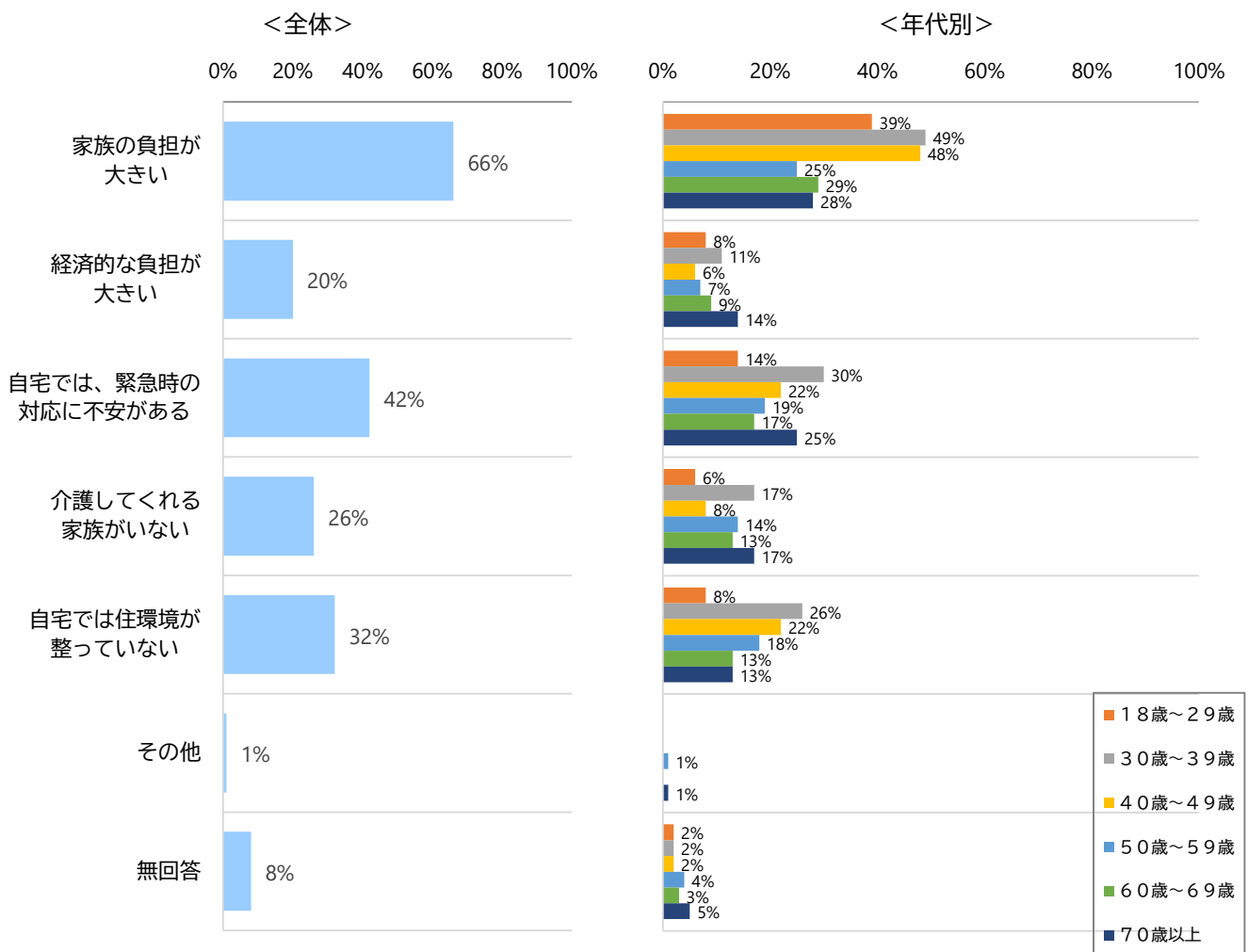
◆◆◆◆◆【在宅医療・在宅介護について】◆◆◆◆◆

問22 問21で「1 自宅」以外の回答をした方にお聞きします。なぜ、自宅以外で暮らしたいと思いますか？

【複数回答可】

項目	回答数	比率(%)
1 家族の負担が大きい	158	66.4
2 経済的な負担が大きい	47	19.7
3 自宅では、緊急時の対応に不安がある	100	42.0
4 介護してくれる家族がいない	63	26.5
5 自宅では住環境が整っていない	75	31.5
6 その他	3	1.3
無回答	19	8.0
回答者数	238	

- その他の主な意見
- ・病院が一番安心
 - ・体が不自由だから
 - ・体罰などへの不安感



●自宅以外で暮らしたい理由として「家族の負担が大きい」が66.4%、「自宅では、緊急時の対応に不安がある」が42.0%

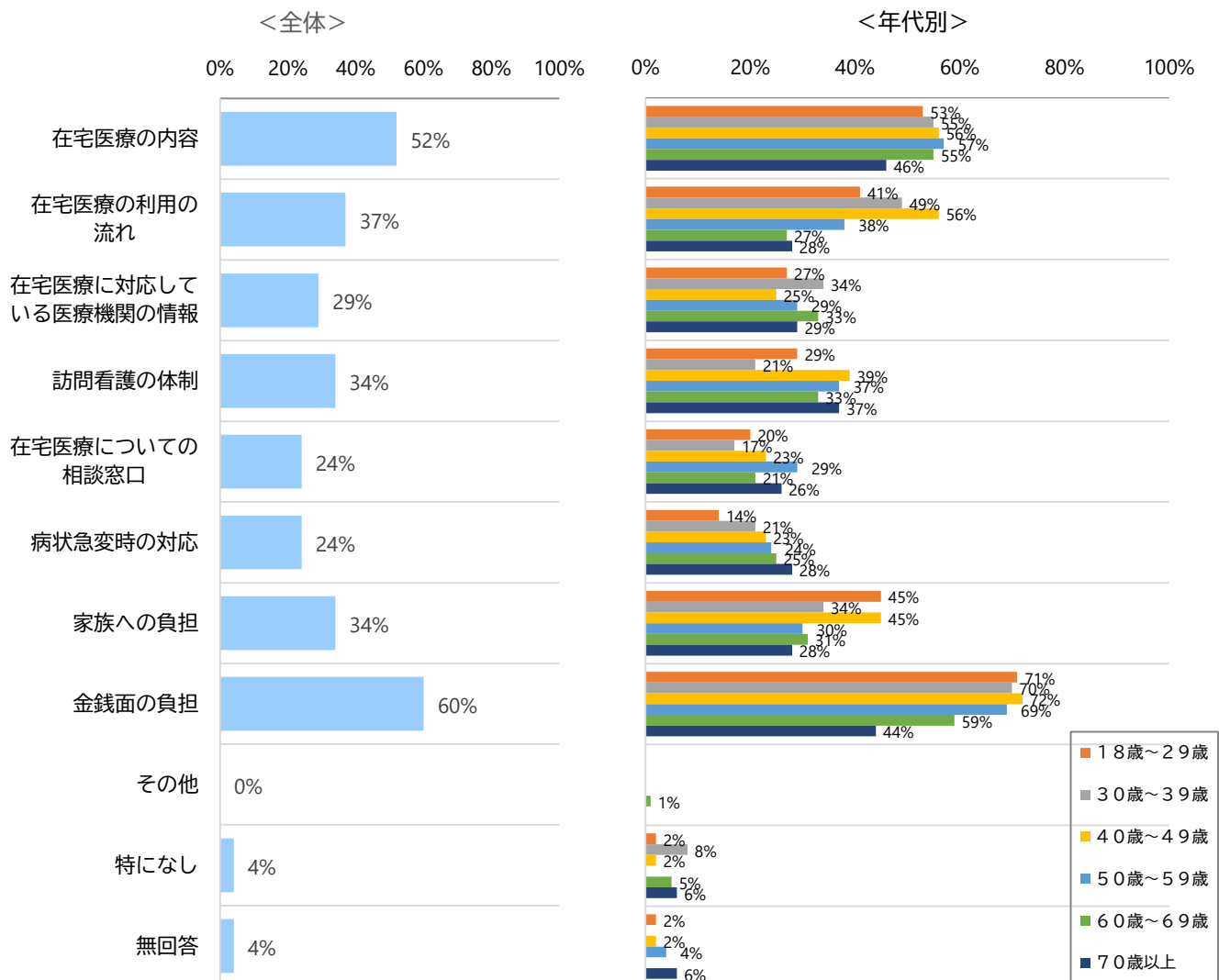
・全ての年代で経済的な不安よりも「家族の負担が大きい」が最も多くなっていることが分かります。在宅での療養が必要となったときにも、安心して暮らせるよう、引き続き地域包括支援センター等の相談窓口において多様なサービスの選択肢について周知を図るとともに、区民講演会等様々な取組みを通して、広く周知・啓発活動を実施していきます。

◆◆◆◆◆【在宅医療・在宅介護について】◆◆◆◆◆

問23 あなたが在宅医療を受ける場合、知りたい情報は何か？【4つ以内で複数回答可】

項目	回答数	比率(%)
1 在宅医療の内容	244	52.1
2 在宅医療の利用の流れ	172	36.8
3 在宅医療に対応している医療機関の情報	136	29.1
4 訪問看護の体制	157	33.5
5 在宅医療についての相談窓口	110	23.5
6 病状急変時の対応	110	23.5
7 家族への負担	157	33.5
8 金銭面の負担	281	60.0
9 その他	1	0.2
10 特になし	18	3.8
無回答	17	3.6
回答者数	468	

●その他の主な意見
・すべて知りたいから、
もっと広報してほしい



●在宅医療を受ける場合に知りたい情報は「金銭面の負担」が60.0%

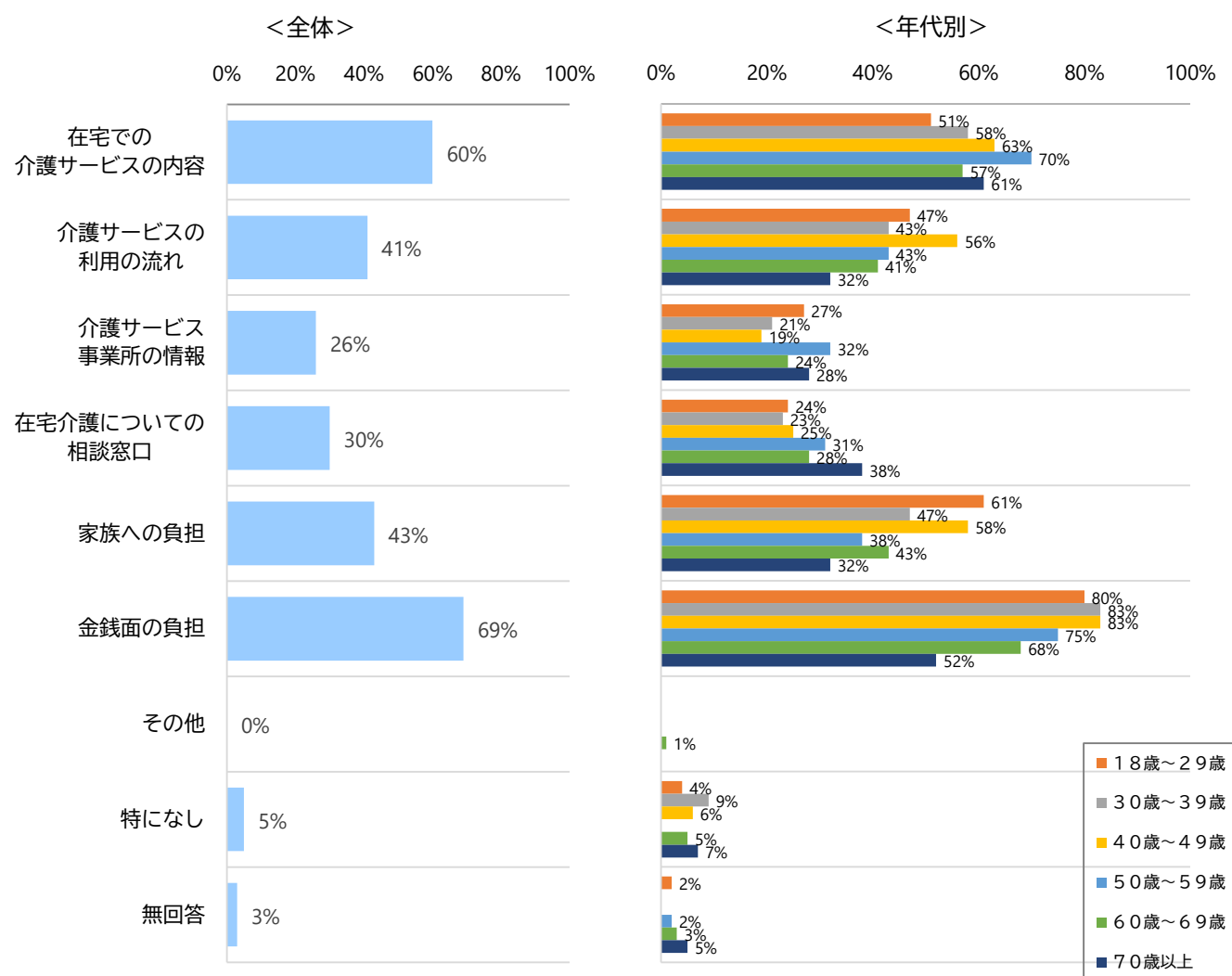
- ・「金銭面の負担」が60.0%、「在宅医療の内容」が52.1%と次に続きます。
- ・全年代で「金銭面の負担」と「在宅医療の内容」の割合が高い傾向にあります。
- ・今後も講演会や地域講座（出前講座）等を通じて、在宅医療や介護に関する情報を幅広く発信していきます。

◆◆◆◆◆【在宅医療・在宅介護について】◆◆◆◆◆

問24 あなたが在宅介護を受ける場合、知りたい情報は何か？【4つ以内で複数回答可】

項目	回答数	比率(%)
1 在宅での介護サービスの内容	282	60.3
2 介護サービスの利用の流れ	194	41.5
3 介護サービス事業所の情報	120	25.6
4 在宅介護についての相談窓口	139	29.7
5 家族への負担	200	42.7
6 金銭面の負担	322	68.8
7 その他	1	0.2
8 特になし	24	5.1
無回答	16	3.4
回答者数	468	

- その他の主な意見
- ・医療連携を具体的に知りたい
 - ・すべて知りたいから、もっと広報してほしい



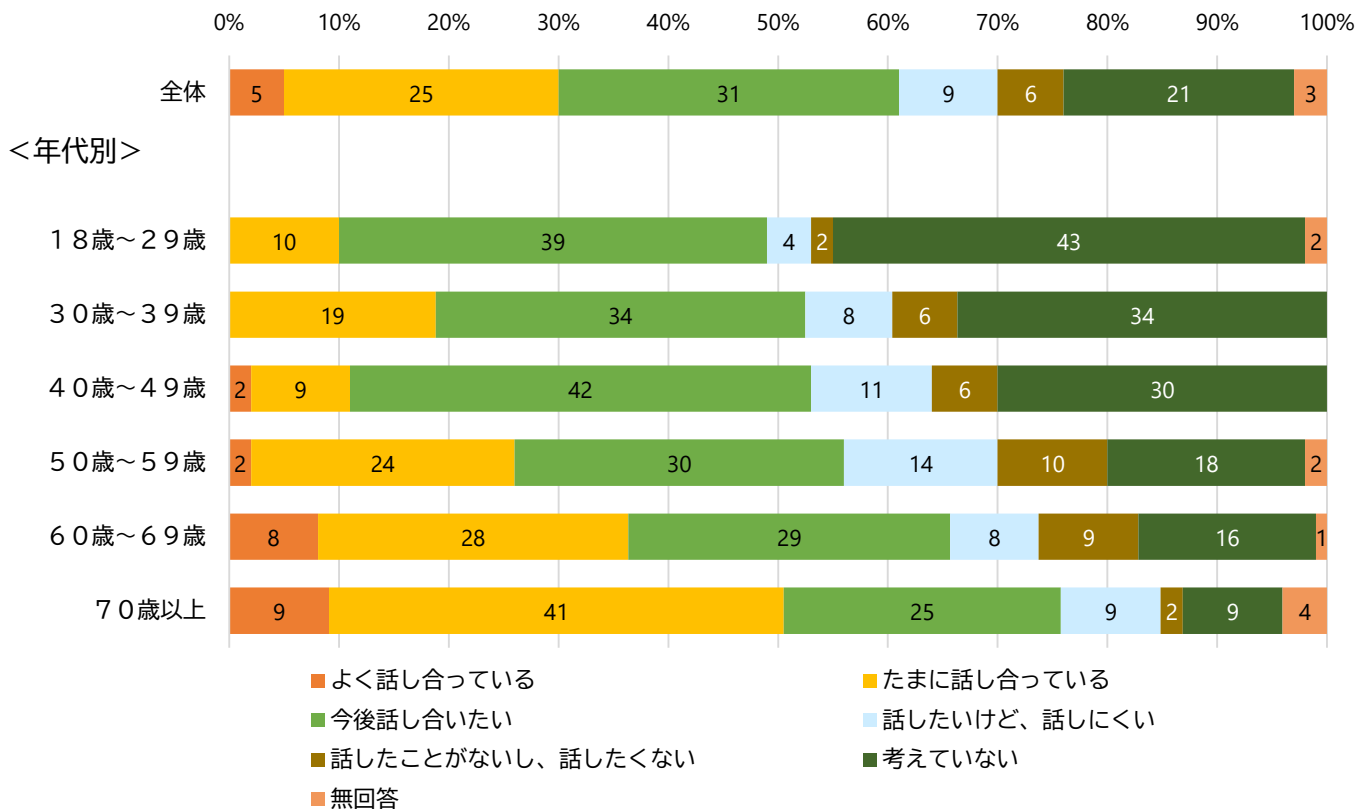
●在宅介護を受ける場合に知りたい情報は、「金銭面の負担」が68.8%、「在宅での介護サービスの内容」が60.3%、とほぼ同率が多い

- ・年代別でも、各項目の割合がほぼ均等していることがわかります。
- ・問23と同様、金銭面やサービス内容についての関心が高くなっていることから、今後も区民講演会や地域講座等を通して、在宅医療・介護にかかる制度内容を一体的に情報発信していく必要があると考えます。

◆◆◆◆◆【在宅医療・在宅介護について】◆◆◆◆◆

問25 あなたは万が一に備えて、人生の最期が近くなった時の医療や介護の希望について、家族や信頼できる人と話し合ったことがありますか？

項目	回答数	比率(%)
1 よく話し合っている	22	4.7
2 たまに話し合っている	118	25.2
3 今後話し合いたい	146	31.2
4 話したいけど、話しにくい	44	9.4
5 話したことがないし、話したくない	26	5.6
6 考えていない	98	20.9
無回答	14	3.0
回答者数	468	



●話し合っている方の割合は、29.9%

- ・「よく話し合っている」が4.7%、「たまに話し合っている」が25.2%となっており、一定数の方が家族や信頼できる人と人生の最期を意識した話し合いをされているとわかります。一方でまだ話し合うまでには至っていない方が4割いることが分かりました。
- ・けがや病気になった場合、ご自身が希望する医療やケアを受けるために、大切にしていることや望んでいることなどを前もって考えたり、信頼する人たちと話し合い、共有（記録）することを「人生会議（ACP）」といいます。ACPは、最期まで自分らしく生きるため、また、家族や周囲の方がご自身の気持ちを考えて医療やケアを判断するのに役立ちます。引き続き、ACPの理解促進とさらなる普及啓発に努めていきます。

自由意見欄のご意見等

※ご意見やご要望をわかりやすく掲載するために、一部抜粋や修正を行っています。

<まちづくり等について>

- ・参加型のウォーキングイベントなどを催してほしい。モノづくり、歴史を通じて地元の方だけでなく、私のような地元出身者でない住人、区内外の方も関わられるようなコミュニティーを実現できれば考える。
- ・モノづくりの体験や歴史的なところを巡るツアーなどがあればと思う。
- ・インスタは若い子が見ると思うのもっと更新してほしい。各地域の盆おどりやだんじり特集もして欲しかった。あと、おいしいお店とかも。
- ・イベント開催場所を増やしてほしい。
- ・「相乗効果」の動画を初めて見たが、とてもおもしろかった。もっとアピールをしたほうが良い。12月末の「おいせまいり」をもっと大きな行事に感じれば良いなと思う。是非参加したい。
- ・子供を育ちやすい環境を作してほしい。保育園が少なく、入りにくい現状となっている。子育て、教育の面にもっと力をいれてほしい。
- ・自分が暮らしてきた街をもっと知りたくなるようなマップ等あれば東成巡りしてみたいと思う。マップにスタンプかチェック出来るスペースが有ると「次にこの場所に行きたい」って思えるので提案します。

<その他>

- ・このようなアンケートの存在を知らなかった。アンケート調査の結果が区政に反映されていることをアピールしてほしい。
- ・イベントの宣伝をもっと目につく場所への掲示。もっと来たい、見たいと思わせるイベントや、掲示物を作った方がいい。
- ・ほとんど東大阪に近いので東成だよりが届くのおそい。
- ・百歳体操を教えてくださいる冊子などがあると良い。
- ・区役所の待ち時間が長すぎる。区役所に書籍やテレビを設置してほしい。

掲載しているものの他にもたくさんのご意見等をいただいております。ご協力ありがとうございました。いただきましたご意見等を参考にさせていただき、東成区政に活かしてまいります。

区民アンケートに関しまして、ご意見やご不明な点等がございましたら、下記の連絡先までお問合せください。
【お問合せ先】東成区役所総務課(総合企画担当) TEL:06-6977-9683



東成区の情報はこちらでも発信してます！



Instagram(インスタグラム)はじめました

LINE
(防災)



X(イクス)



facebook
(まちの魅力)



facebook
(子育て)

